

本事業では、都市部の方に“非日常体験”である漁家や農家の生業や暮らしを体験してもらうプログラムのモニターツアーを実施する。当プログラムを通して新発見の喜びや地元の方たちと触れ合える喜び等を“楽しく”感じていただけるような“絆”交流をしていただき、次年度以降も継続して本市に訪れてもらえる東松島ファンの創出を促す。

宮城県東松島市



【採 択 年 度】
令和2年度

【事業実施期間】
令和2～3年度

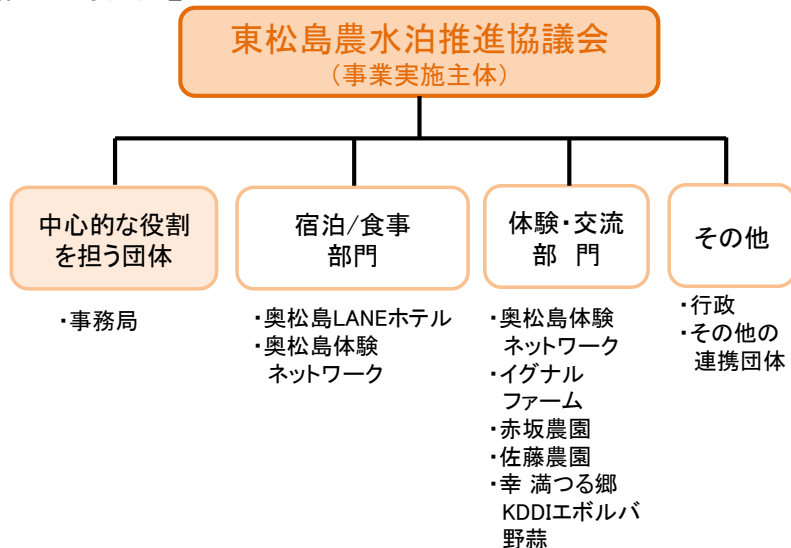
嵯峨溪



市の特産物



【実施体制】



【特徴的な取組】

- 東松島の地元の漁家・農家の生業支援や暮らし体験を楽しんでもらう“絆”交流を行うことにより、東松島市のファンを獲得

漁業作業風景



綿花収穫



いちご



【取組内容】

農泊推進事業

東松島の地元の漁家・農家の生業支援や暮らし体験を楽しんでもらう“絆”交流を行うことにより、東松島市のファンを獲得。

2年目は体制を強化しつつ、インバウンドなどの新たなターゲットにも視点を向けて、さらなるプログラム内容のブラッシュアップを行う。

人材育成事業

農泊推進事業をすすめるにあたって、最も困難となる生産者（漁家、農家）への現場での指導、ワークショップ後のプログラムの創出等について、現場で支援を行う専門家の派遣

- ①漁業、漁師体験等ブルーツーリズム資源の活用、地域活性化の専門家
- ②グリーン、エコ等農業系ツーリズム資源の活用、地域活性化の専門家

インバウンド対応状況（青：対応）

Wi-Fi	洋式トイレ	キャッシュレス	外国語HP	外国語案内表示	外国語ネット予約